Review Exercises of the *Loilo* Study ②

___組 ___番　氏名_____

【当面の授業で必要なもの】
・Ｂ５判２穴バインダー　　・４線ノート（本日配付）
【連絡があった時に持参するもの】
・ＳＤカード（後日配付）　・教科書　・基礎英語テキスト（web 版購入の人は免除）

Task 1: **ロイロノートで学習した「表現の学習」がどのくらい身についているか確認しよう。**
(1) 次の表現が言えるか確認しよう。
(2) どの程度言えたか自己評価し、右の（　）に記録しよう。

【評価基準】
５…迷うことなく正確に言えた。
４…多少迷ったり、一部あいまいなところがあったりしたが言えた。
３…迷ったり、一部不正確なところがあったりしたが、なんとか言えた。
２…言うまで時間がかかったり、不正確なところがあったりして全部言えなかった。
１…まったく言えなかった。

7-1	こちらは石黒先生です。彼は私たちの数学の先生です。	(　　)
7-2	あちらは和田先生です。彼女は私たちの理科の先生です。	(　　)
7-3	関野先生はあなたたちの保体の先生ですか？	(　　)
7-4	はい、そうです。	(　　)
7-5	いいえ、ちがいます。	(　　)
8-1	こちらは誰ですか。	(　　)
8-2	そちらは山口先生です。	(　　)
9-1	サザエはカツオの母ですか。	(　　)
9-2	いいえ、ちがいます。彼女は彼の母ではありません。彼女は彼の姉です。	(　　)
10-1	私は生徒です。	(　　)
10-2	あなたは英語の先生ですか。	(　　)
10-3	はい、そうです。私はあなたたちの英語の先生です	(　　)
11-1	私たちは生徒です。	(　　)
11-2	あなたたちは数学の先生ですか。	(　　)
11-3	いいえ、ちがいます。私たちは社会の先生です。	(　　)
11-4	こちらは植野先生。こちらは肥沼先生。彼らは英語の先生です。	(　　)
11-5	細田先生と佐々木先生は国語の先生ですか。	(　　)
11-6	はい、そうです。彼らは私たちの国語の先生です。	(　　)

計　　/80

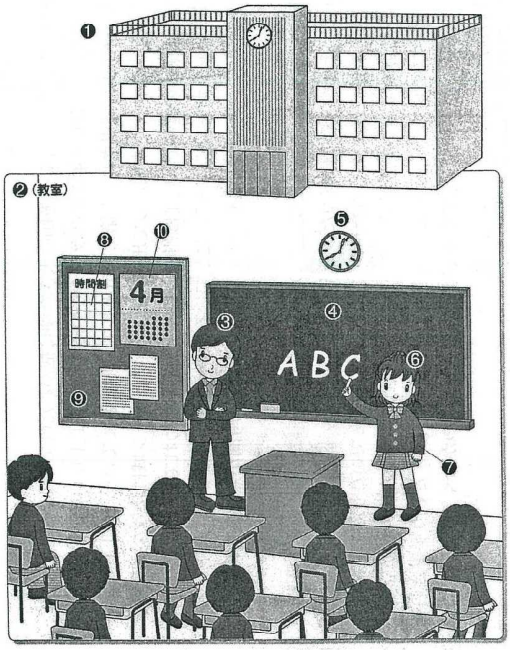
Task 2: **ロイロノートで学習した「語彙の学習」がどのくらい身についているか確認しよう。**

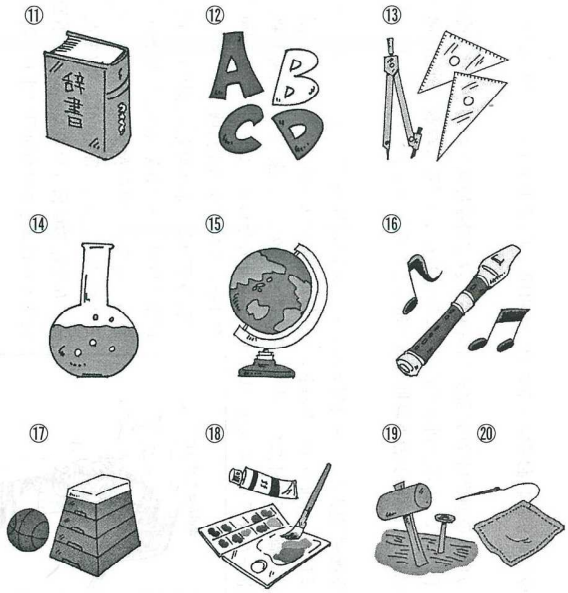
(1) 次の語が言えるか確認しよう。

(2) どの程度言えたか自己評価し、右の（　）に記録しよう。

【評価基準】 →前ページと同じ

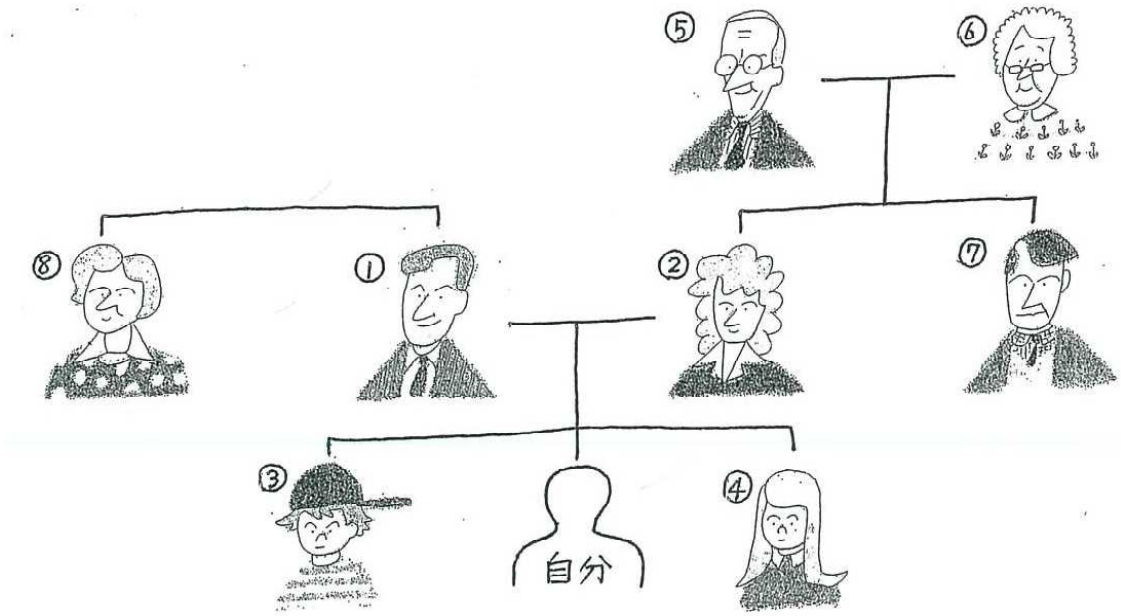
7. 学校・教科　　（　　）





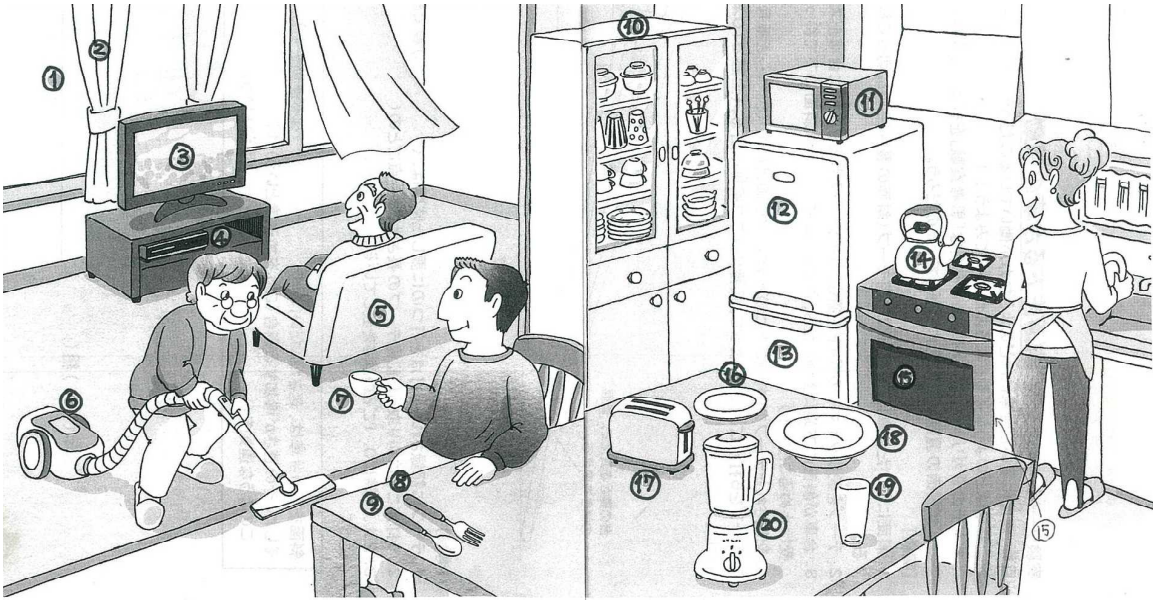
8. スポーツ　　（　　）

9. 家族や親類　　（　　）

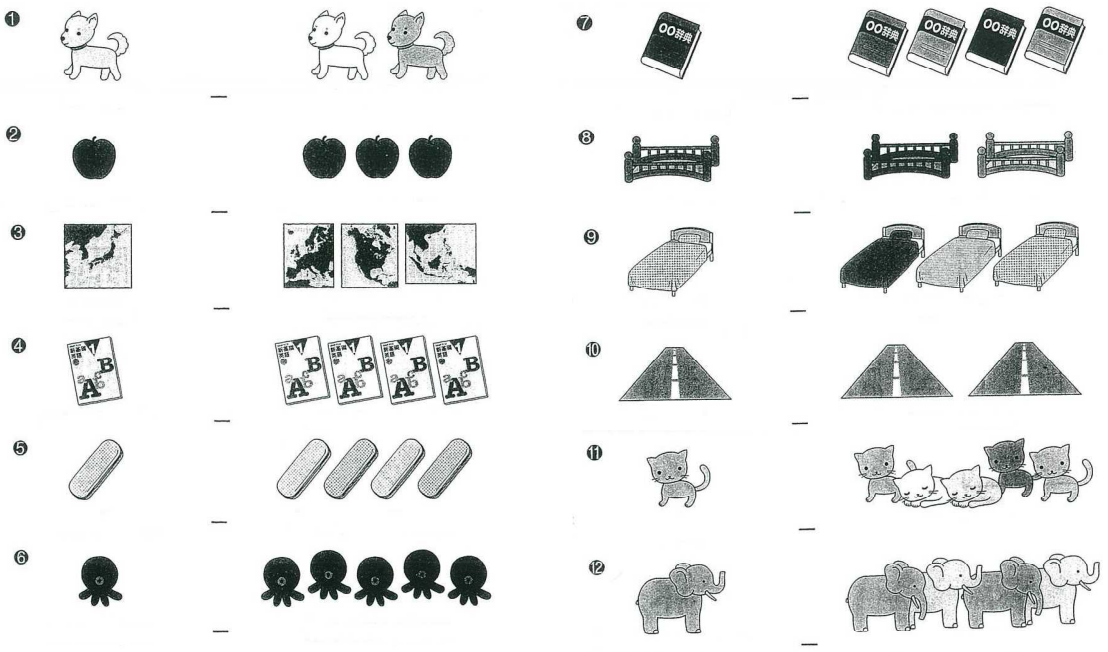


⑨ 夫　⑩ 妻　⑪ 子供　⑫ 親　⑬ 息子　⑭ 娘　⑮ 孫
⑯ 甥（おい）　⑰ 姪（めい）　⑯ 従兄弟（いとこ）

10. リビング・キッチン・ダイニング　　（　　）



11. 名詞の複数形 (　　)



Task 3: **ロイロノートで学習した「文字の学習」がどのくらい身についているか確認しよう。**

(1) 次のことができるか確認しよう。

(2) どの程度できたか自己評価し、右の（　）に記録しよう。

【評価基準】　※前ページと同じ

6. 文字の音①：破裂させるような子音 (　　)

(1) のどを震わせずに、破裂させるように言ってみよう。

p　t　k

(2) のどを震わせて、破裂させるように言ってみよう。

b　d　g　j

7. 文字の音②：摩擦させるような子音 (　　)

(1) のどを震わせずに、摩擦させるように言ってみよう。

s　f　h

(2) のどを震わせて、摩擦させるように言ってみよう。

z　v　g　j

(3) のどを震わせて、息を鼻から抜いたり舌先に注意したりして言ってみよう。

m　n　l

8. 文字の音③：その他の子音　　（　　）

(1) のどを震わせずに、２つの音を言ってみよう。

c

(2) 母音に似たような音を、口の形、舌や唇の位置に注意して言ってみよう。

r　y　w

(3) ２つの音が連続した音を、間に母音をはさまずに言ってみよう。

q　x

9. 文字の音④：母音　　（　　）

(1) 次の母音を「名前読み」（注：本校独自の言い方）で言ってみよう。

a　e　i　o　u

(2) 次の母音を「音読み」（注：本校独自の言い方）で言ってみよう。

a　e　i　o　u　※口の形に注意

Task 4: **ロイロノートで学習した「綴りと発音」がどのくらい身についているか確認しよう。**

(1) 次のことができるか確認しよう。

(2) どの程度できたか自己評価し、右の（　）に記録しよう。

【評価基準】　※前ページと同じ

10. 母音に気をつけて単語を読む　　（　　）

(1) 次の単語をアルファベットの個々の音をつなげて読んでみよう。

① bat　fat　hat　mat　rat　sat

② fan　man　ran　van

③ jet　let　met　net　pet　set　wet　yet

④ jump　dump　pump　slump

(2) 次の単語を、母音の部分を上段は「音読み」で、下段は「名前読み」で読んでみよう。

⑤ mad
made

⑥ hat
hate

⑦ pin
pine

⑧ rid
ride

⑨ hop
hope

⑩ rod
rode

⑪ pet
Pete

⑫ cut
cute

⑬ tub
tube

10. アルファベット・チャンツを言う　　(　　)

A, A, a
B, B, b
C, C, c
D, D, d
E, E, e
F, F, f
G, G, g
H, H, h
I, I, i
J, J, j
K, K, k
L, L, l
M, M, m

N, N, n
O, O, o
P, P, p
Q, Q, q
R, R, r
S, S, s
T, T, t
U, U, u
V, V, v
W, W, w
X, X, x
Y, Y, y
Z, Z, z

Task 5（*Task 3* 特別企画）　「これくらいいいでしょ？」を見直す！

アルファベットの大文字と小文字を書く課題を提出してもらったところ、多くのみなさんが「不合格」でした。「お手本どおりに正しく丁寧に書きましょう。」という指示に従って書けていない人がかなりいます。いずれはある程度の自己流の文字を書いてもかまいませんが、この時点ではぜひお手本どおりに正しく丁寧に書けるようになってください。

以下に「これは許せない！」という具体的な改善点を以下に示しますから、改めて自分の書いた文字を見直してください。

【課題】 別紙ハンドアウト No.5 を次回の授業で提出する。

＜留意点＞

- いきなり書いてはいけません。
- まずノートに正しく丁寧に書けるようになったら、その最高レベルの文字をハンドアウトに書いて提出してください。